

## 1. 雇用調整助成金の要件緩和特例

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持のため、一時的に休業等を実施する場合に休業手当等を一部助成する雇用調整助成金(中小企業の場合は中小企業雇用安定助成金)ですが、円高の影響を受けた事業主に対する要件を緩和した特例が、新たに設けられました。

雇用調整助成金の支給要件の一つに、生産量、販売量、売上高等の事業活動を示す指標の低下の要件があり、原則的なものでは、この指標の最近3カ月の月平均値が、その直前3カ月または前年同期に比べ5%以上減少していること(赤字の中小企業の場合は、5%未満の減少でも可)がありますが、円高により事業活動の縮小となる場合には、次の特例により申請することも可能となりました。

**【特例】** 生産量、販売量、売上高等の事業活動を示す指標の最近 1カ月の月平均値が、その直前1カ月または前年同期に比べ5%以上減少していること。また、最近1カ月の月平均値が、その直前1カ月または前年同期に比べ5%以上減少する見込みであっても 手続の開始を可能とする(ただし、支給決定の際に実際に減少していない場合は支給対象外)。

※この場合も、赤字の中小企業は5%未満の減少でも可能。

なお、「円高の影響」とは、円高による輸出量の減少、輸出関係の受注の減少、または外国人観光客の減少等を想定しており、「円高の影響による内需の冷え込みのため生産量が減少」など影響が円高だと明確にならないものは対象になりません。一般的な要件に比べ、事業活動縮小の理由についてもより限定的ですが、これに該当する場合には、今回の特例により、事業活動の確認期間が短縮され、さらに「見込み」の場合でも手続をすることができるようになりました。

## 2. 高額療養費の自己負担限度額の見直しの考え

健康保険には、重い病気などで長期入院をしたり、治療が長引く場合の高額となる医療費の自己負担額を軽減できるように、一定の金額(自己負担限度額)を越えた部分が払い戻される高額療養費という制度がありますが、厚生労働省の社会保障審議会医療保険部会では、高額療養費の自己負担限度額の見直しについての話し合いがおこなわれています。

現在の自己負担限度額は、上位所得者の15万円+ $\alpha$ 、中間所得者の8万100円+ $\alpha$ 、低所得者の3万5,400円の3段階に分かれています(1ヶ月に10万円の自己負担があった場合に、中間所得者であれば10万円-8万100円+ $\alpha$ の2万円弱が払い戻されるという仕組みです)、厚生労働省が示した考えは中間所得者の自己負担限度額を4万4,000円、6万2,000円、8万円の3段階に分け、軽減しようというものです。これは、高額な治療薬の長期服用などにより医療費負担の重い患者が増加する中で、中間所得者の所得区分の年収の幅が大きいため中間所得者の中の中低所得層の負担が重くなり、また近年ではその中低所得層に属する人数が増加しているという課題に対するためのものです。

見直しの実現のための問題点は、増加する所要財源をどこから賄うかにあります。自己負担限度額の見直しは、実は去年にも検討されましたが、財源を確保する目処が立たず見送られたという経緯があります。今回は外来患者の窓口負担に100円を上乗せ徴収する受診時定額負担の導入によって財源に充てようという考えですが、低所得者にも上乗せ徴収することはどうなのかなどといった受診時定額負担に対する反対論が与野党を問わず強くありますので、自己負担限度額の見直しの実現の見通しは、はなはだ不透明であると言わざるを得ません。



## 3. 年末年始休業のご案内

今年の年末年始休業は12/28~1/5までとさせていただきます。

### ● 編集後記 ●

先日、一泊二日で伊勢神宮参拝と鈴鹿サーキット観戦と伊賀の忍者ショーに。1日目の夕方から急激な腹痛で、夕食は一口も食べられず寝込んでしまいました。昼食の生ガキがいけなかったようです。貝類に付着して生息するプラントンは体調がすぐれないとき、15人に1人くらいが反応してしまうようで、どうやらそれが原因のようでした。翌日はなんとか予定通り行動できるほど回復。旅行は元気でないといけないと痛感です！旅行中の食事は醍醐味の一つではありますが、体調がすぐれない時の食事(特に生もの)は気をつけてください。(秋山)

あおぞら人事・労務サポート  
 特定社会保険労務士  
 秋山幸子(登録NO.13050514)  
 三鷹市下連雀3-33-7-701  
 TEL:0422-24-8625  
 FAX:0422-24-8605  
 E-mail: info@aozora-sr.com  
 URL: www.aozora-sr.com

責任編集: 社会保険労務士  
 秋山・隅谷・玉川・安部(武蔵野支部)